

## 開催趣旨

「第25回京都研究会2023-2024」は2024年2月2日（金）にオンラインで開催されることになりました。

第25回京都研究会2023-2024のテーマは「AI機械学習による持続可能な地域づくり」です。AIや機械学習は、その導入や利用方法について今日のには重大な争点になっています。

その一方では人々の諸活動を支援する能力という点で、その有用性についても明らかです。機械学習は、コンピュータが自動でデータからパターンを読み取って解析し、予測や判断をすることが基本にあるとされています。持続可能な地域づくりを目指す私たちにとって、地域にかかわる複雑多岐にわたる大量のデータを的確に分析し、予測や判断を行うことは、重要な参考情報となることは間違いありません。実際に、市民参加手法での活用、交通問題や自然災害に関するデータの活用など、AIの利用方法が模索されています。それらはどのようにすれば有効に活用可能なのでしょうか。そしてAIがもたらすメリットをいかに持続可能な地域づくりに結び付けることができるのでしょうか。

第25回京都研究会では、こうした観点から、AI機械学習と地域づくりについて考えてみたいと思います。オンライン開催ですので、アクセスも容易かと思えます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

特定非営利活動法人  
日本サステナブル・コミュニティ・センター  
代表理事 新川 達郎

### ●お申し込み: 下記アドレスにメールをお送りください。

担当: 小川 info@dokokaru.net

### ●参加費: 無料

プラン	対象	一般	SCCJ会員 (企業・団体/個人)・学生 および地方公共団体職員の方
研究会 (13:00~)		無料	無料

# AI機械学習による 持続可能な地域づくり

## 第25回京都研究会

<http://www.sccj.com/kk/2023-2024>

# SCCJ

Sustainable Community Center Japan

2024年2月2日(金)  
13時ログイン開始~17時

## Zoom 開催

※事前申込先着順



## 研究会

13:00~17:00

### ● デジタル田園都市構想に基づく地方創生戦略

■ 演者: 新川 達郎 (同志社大学名誉教授/  
NPO法人日本サステナブル・コミュニティ・センター代表理事)

### ● 自伐型林業による持続的な地域づくり

■ 演者: 隅岡 敦史  
(NPO法人日本サステナブル・コミュニティ・センター理事)

### ● 生成AIがもたらす持続可能性とそのリスク

■ 演者: 竹原 司 (インフォグリーン株式会社代表取締役社長/  
NPO法人日本サステナブル・コミュニティ・センター副代表理事)

### ● (仮)医療機関のDX

■ 演者: 北岡 有喜 (社会医療法人岡本病院 (財団) 理事/京都岡本記念病院  
副院長/NPO法人日本サステナブル・コミュニティ・センター顧問)

### ● 【会場参加者・演者を交えた総合討論会】 『AI機械学習による持続可能な地域づくり』

■ コーディネータ: 新川 達郎 (同志社大学名誉教授/  
NPO法人日本サステナブル・コミュニティ・センター代表理事)  
■ 登壇者によるパネルディスカッション

※ 演題名は変更の可能性があります。

主催: 特定非営利活動法人日本サステナブル・コミュニティ・センター(SCCJ)

お問い合わせ: SCCJ E-mail: info@dokokaru.net